

## インフォメーション・コーナー

### 歴認研活動履歴（平成30年3月以降）

平成30年（2018）

7月23～27日 徴用工問題・慰安婦問題に関する訪韓調査（韓国博物館を中心に）  
（参加者：西岡力・高橋史朗・島田洋一・勝岡寛次・長谷亮介）

【訪問日時・訪問場所】

7月23日：大韓民国歴史博物館・日本大使館前慰安婦像・龍山駅前徴用工像（ソウル）

24日：ナムムの家・日本軍「慰安婦」歴史館（京畿道広州）・戦争博物館（ソウル）

25日：独立記念館（忠清南道天安）・釜山領事館前慰安婦像・領事館表敬訪問

26日：国立日帝強制動員歴史館（釜山）

8月30日～9月5日 朝鮮人慰安婦虐殺映像に関する米国立公文書館調査（高橋史朗）

### 定期研究会開催記録（第30回～第35回）

回	日時	講師(肩書)	テーマ
30	30.3.23	Jason Morgan (麗澤大学外国語学部助教)	Historical Awareness in American Universities today
		下川 正晴 (ジャーナリスト)	『忘却の引揚げ史—二日市保養所』を書いて (DVD上映)
31	30.4.27	小島 新一 (産経新聞大阪正論室長)	対日歴史戦の形成過程についての一考察
		長谷 亮一 (歴認研会員)	日本の学界における南京事件論争史
32	30.5.25	西岡 力 (麗澤大学客員教授)	徴用工像騒ぎと国立日帝強制動員歴史館
		緒賀 浩正 (明星大学大学院)	最近の教育勅語問題に関する情勢報告
33	30.6.22	Kevin Doak (ジョージタウン大学教授)	最近のアメリカの知的状況について
		花田 太平 (麗澤大学助教)	自己への疑念：戦後アメリカと民主主義
34	30.7.27	東中野 修道	南京占領と証言の問題
		西岡 力 (麗澤大学客員教授)	韓国徴用工問題調査報告
35	30.8.24	勝岡 寛次 (明星大学戦後教育史研究センター)	徴用工(強制連行)問題の起源
		江崎 道朗 (評論家)	ポーランドの戦争博物館について
		西岡 力	韓国徴用工問題調査報告2 (中間報告)